

安全データシート 1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2020年3月5日

改定日：2020年3月5日

セクション1： 化学物質等及び会社情報

- 1.1 製品の特定
- 製品名：No.150 Natural Resin Oil Color Concentrates
- 文書番号：150
- 1.2 用途、関連する単体物質または混合物
- 単体物質／混合物の用途：コーティング剤
- 1.3 本データシートの提供元の詳細
- 製造元 AURO AG Alte Frankfurter Str. 211 D-38122 Bra
- 販売元 アウロジャパン株式会社 山梨県甲府市大里町 3630-1
- 本情報に関する問い合わせ先：製品安全部門
- 1.4 緊急時電話番号：通常営業時間
- TEL 055-241-3978 平日 8：30～17：30

セクション2： 危険有害性情報

- 2.1 単体もしくは混合物の区別
- 規制(EC) No.1272/2008 に準拠した分類：本製品は CLP 規則に基づいて分類およびラベル付けされている。
水生慢性毒性 区分3 H412 長期的影響により水生生物に有害。
- 指令 67/548/EEC または指令 1994/45/EC に準拠した分類：
R52/53: 水生生物に有害であり、水生環境に長期的な悪影響を及ぼすことがある。
最新版では、「EU 準備のための一般分類ガイドライン」の手順に従っており、本製品にラベルを付ける必要はない。
- 分類システム：
本分類は EU リストの最新版に従い、企業および文献データから内容を追記された。
- 2.2 ラベル要素
- 規制(EC) No.1272/2008 に準拠したラベル：本製品は CLP 規則に基づいて分類およびラベルされている。
- 危険記号：無効
- 注意喚起：無効
- 危険有害性情報：
P101 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。
P102 子供の手の届かないところに置くこと。
P103 使用前にラベルをよく読むこと。
P273 環境への放出を避けること。
P501 内容物/容器を地方/地域/国/国際法令に従って廃棄すること。
- 追加情報：
オレンジオイルを含む。アレルギー反応を引き起こすおそれ。
- 2.3 その他の危険有害性
- PBT および vPvB 評価の結果
- PBT：非適用
- vPvB：非適用

セクション3： 組成／成分情報

- 3.2 化学成分：混合物
- 説明：他の無害な化合物および以下の物質の混合物。

- 危険成分：		
CAS：8028-48-6 EINECS：232-433-8	オレンジオイル ☒ Xi R38; ☒ Xi R43; ☒ N R50/53 R10 ☒ 可燃性液体 区分3、H226; ☒ 吸引性呼吸器有害性 区分1、H304; ☒ 水生急性毒性 区分1、H400; 水生慢性毒性 区分1、H410; ☒ 皮膚刺激性 区分2、H315; 皮膚感作性 区分1、H317	<1 %

- 追加情報：危険フレーズの全文はセクション16 参照
(2 ページ目に続く)

安全データシート 1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2018年3月5日

改定日：2018年3月5日

製品名： No 150 Natural Resin Oil Color Concentrates

(1 ページ目の続き)

セクション 4： 応急処置**- 4.1 応急処置の説明**

- 一般的情報：特別な要求はなし。
- 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移り、医師の処置を受けること。
- 皮膚に接触した場合：一般的に本製品は皮膚への刺激はない。
- 眼に接触した場合：直ちにまぶたを開いて数分間多量の水で十分に洗うこと。
- 吸引した場合：症状がある場合は医師を呼ぶこと。

- 4.2 最も重要な急性および慢性的症状と影響：入手可能な情報なし。**- 4.3 あらゆる速やかに医師の手当てや特別な処置の指示の必要性：入手可能な情報なし。****セクション 5： 火災時の措置****- 5.1 消化剤**

- 適切な消化剤：周囲の状況に応じて適した消火方法を使用すること。

- 5.2 物質または混合物から生じる特別な危険性：入手可能な情報なし。**- 5.3 消防士のためのアドバイス：**

- 保護装置：特別な要求はなし。

セクション 6： 朗詠時の措置**- 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の手順：要求なし。****- 6.2 環境に対する注意事項：**

- 下水／地表水や地下水に流出させないこと。
- 水路または下水道に浸水した場合は、各当局に通知すること。
- 下水/地表水や地下水に流出させないこと。

- 6.3 封じ込めおよび浄化の方法・材料：

- 液体結合物質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能結合剤、おがくず）で吸収すること。

- 6.4 他のセクションの参照：

- 安全な取り扱いについてセクション 7 を参照すること。
- 個人用保護具についてセクション 8 を参照すること。
- 廃棄情報についてセクション 13 を参照すること。

セクション 7： 取扱い及び保管上の注意**- 7.1 安全な取扱い上の注意事項：特別な要求なし。****- 火災情報 - 及び爆発の防止：特別な要求なし。****- 7.2 任意の禁忌物質を含む、安全な保管のための条件：**

- 保管：
- 保管室および保管容器の要求：特別な要求なし。
- 適正な保管のための情報：要求なし。
- 保管条件のその他の情報：なし。

- 7.3 特殊な使用用途：入手可能な情報なし。**セクション 8： 曝露防止及び保護措置**

- 技術設備の設計の追加情報： データなし。；7 項を参照すること。

- 8.1 曝露制御**- 使用場所でのモニタリングが必要な曝露限界を持つ成分：**

- この製品には、作業場で監視する必要があるような重要な関連する量の物質は含まれていない。

- 追加情報：作成中の評価されたリストは基礎として使用された。

(3 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2018年3月5日

改定日：2018年3月5日

製品名： No 150 Natural Resin Oil Color Concentrates

(2 ページ目の続き)

- 8.2 曝露制御

- 個人保護具：
- 一般的な防護および衛生対策：化学薬品を取り扱うときは、通常の予防措置を守ること。
- 呼吸保護：要求なし。
- 手の保護：
 - 手袋の材質は、製品/成分/薬剤に対して不浸透性で耐性がなければならない。
 - 試験が不足しているため、製品/薬剤/化学物質の混合物については、手袋を着用することは推奨されない。
 - 曝露時間、拡散速度および分解を考慮した手袋の材料を選択すること。
- 手袋の材質
 - 適切な手袋の選択は、材料だけでなく、製造業者によって異なり、それが品質にも影響することに留意すること。
 - 本製品は複数の物質の混合物であるため、手袋の素材の耐性は事前に計算することができず、使用前に確認する必要がある。
- 手袋素材の浸透時間
 - 正確な浸透時間は保護手袋の製造業者が調査すべきであり、それを確認する必要がある。
- 眼の保護：本製品の補充中は推奨されるゴーグルを着用すること。

セクション 9： 物理的及び化学的性質**- 9.1 基本的な物理的および化学的性質**

- 一般情報：
- 外観：
 - 形状： 粘性
 - 色： 製品仕様による
- 臭い： 特徴的
- 臭い閾値： 未決定
- pH 未決定
- 物理的性質の変化
 - 融点/誘拐範囲： 未決定
 - 沸点/沸騰範囲： 未決定
- 引火点： 非適用
- 可燃性（固体、気体）： 非適用
- 発火温度： 255 °C
- 分解温度： 未決定
- 自然発火： 製品は自然発火しない
- 爆発の危険性： 製品は爆発しない。
- 曝露限界
 - 下限： 未決定
 - 上限： 未決定
- 蒸気圧(20 °C)： 1 hPa
- 密度(20 °C)： 1.35 g/cm³
- 相対密度： 未決定
- 蒸気密度： 未決定
- 蒸発率： 未決定
- 水への溶解性/混和性： 混和しないもしくは困難
- 分配係数(n-オクタノール/水)： 未決定
- 粘度：
 - 動的粘度： 未決定
 - 動粘度(20 °C)： 未決定
 - VOC(EC)： 50 g/L
- 9.2 その他の情報 入手可能な情報なし。

(4 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2018年3月5日

改定日：2018年3月5日

製品名： No 150 Natural Resin Oil Color Concentrates

(3 ページ目の続き)

セクション 10： 安定性及び反応性

- 10.1 反応性：
- 10.2 化学的安定性：
- 避けるべき条件／熱分解：仕様に従って使用すれば分解しない。
- 10.3 危険な反応の可能性： 危険な反応は知られていない。
- 10.4 避けるべき条件： 入手可能な情報なし。
- 10.5 禁忌物質： 入手可能な情報なし。
- 10.6 危険な分解物： 危険な分解物は知られていない。

セクション 11： 毒性情報

- 11.1 毒性作用の情報

-急性毒性：

- LD/LC50：

8028-48-6 オレンジオイル

経口	LD50	4400 mg/kg (ラット)
経皮	LD50	2000 mg/kg (ウサギ)

- 一次刺激作用：
- 皮膚：刺激性なし。
- 眼：刺激性なし。
- 呼吸器感作または皮膚感作：感作性なし。

セクション 12： 環境影響情報

- 12.1 毒性

- 水生生物毒性：関連情報なし。
- 12.2 持続性および分解性：関連する情報なし。
- 12.3 生物蓄積性：関連する情報なし。
- 12.4 土壌中での移動性：関連する情報なし。
- 生態毒性：
- 備考：魚に非常に毒性がある
- その他の生態学的情報：
- 一般的な注意事項：
 - ウォーターハザードクラス 1 (ドイツ規制) (自己評価)：水にわずかに有毒
 - 少量であっても、地下水、水路または下水道に製品が流出しないようにすること。
- 12.5 PBT および vPvB 評価の結果：
 - PBT：非該当。
 - vPvB：非該当。
- 12.6 その他の悪影響：関連する情報なし。

セクション 13： 廃棄上の注意

- 13.1 廃棄方法

- 勧告：家庭ごみと一緒に廃棄しないこと。製品が下水道に流出しないようにすること。

欧州廃棄物カタログ

08 01 11*	有機溶剤やその他の有害物質を含む廃塗料やワニス
-----------	-------------------------

- 非清掃物の包装：
- 勧告：公的規制に従って処分する必要がある。

(5 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2018年3月5日

改定日：2018年3月5日

製品名： No 150 Natural Resin Oil Color Concentrates

(4 ページ目の続き)

セクション 14： 輸送情報

- 14.1 UN 番号	
- ADR, AND, IMDG, IATA	無効
- 14.2 UN 正式輸送名	
- ADR, AND, IMDG, IATA	無効
- 14.3 輸送危険有害性分類	
- ADR, AND, IMDG, IATA	
- 分類	無効
- 14.4 容器等級	
- ADR, IMDG, IATA	無効
- 14.5 環境危険有害性：	
- 海洋公害：	なし
- 14.6 使用者への特別な注意	非適用
- 14.7 MARPOL 73/78 及び IBC コード附属書 II に準じたバルク輸送	非適用
- UN “モデル規制”	-

セクション 15： 法令適用

- 15.1 物質または混合物に固有の安全性、健康および環境に関する規制/法律
入手可能な情報なし。
- 15.2 化学物質安全性評価：化学物質安全性評価は実施されていない。

セクション 16： その他の情報

この情報は最新の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

- 関連するフレーズ
 - H226 可燃性液体及び蒸気。
 - H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
 - H315 皮膚刺激。
 - H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
 - H400 水生生物に強い毒性。
 - H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。
 - R10 可燃性。
 - R38 皮膚刺激。
 - R43 皮膚への接触による感作性のおそれ。
 - R50/53 水生生物に非常に有毒であり、水生環境に長期的な悪影響を及ぼすおそれ。
- SDS 発行部門：製品安全部門
- 連絡先：N.N.
- 略語と頭字語：
 - RID：欧州鉄道輸送規則（鉄道による危険物の国際輸送に関する規制）
 - ICAO：国際民間航空機関
 - ADR：欧州危険物国際道路輸送協定（欧州合意）
 - IMDG：危険物のための国際海事コード
 - IATA：国際航空運送協会
 - GHS：化学物質の分類と表示の世界調和システム
 - EINECS：欧州既存商業化学物質インベントリ
 - ELINCS：欧州届出化学物質リスト

(6 ページ目へ続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2018年3月5日

改定日：2018年3月5日

製品名： No 150 Natural Resin Oil Color Concentrates

(5 ページ目の続き)

CAS：化学情報検索サービス（アメリカ化学協会の部門）

VOC：揮発性有機化合物（USA、EU）

LC50：致死濃度 50%

LD50：致死量 50%

可燃性液体 3：可燃性液体 区分 3

皮膚刺激 2：皮膚腐食性／刺激性 区分 2

皮膚感作性 1：皮膚感作性 区分 1

水生急性毒性 1：水生環境に有害 - 急性水生危険有害性 区分 1

水生慢性毒性 1：水生環境に有害 - 長期的な水生危険有害性 区分 1

水生慢性毒性 3：水生環境に有害 - 長期的な水生危険有害性 区分 3